



置賜総合支庁ニュース2月号／発行元：山形県置賜総合支庁

～ 建設業界を引っ張る、土木技術者のトップランナーとなれ ～

高校生現場研修会

昨年の11月17日(水)と12月15日(水)に、将来の建設分野を担う若手技術者になることが期待される、米沢工業高校建設環境類3年生の測量課題研究班5名を迎え、国道287号米沢長井道路米沢川西バイパス(米沢市六郷町桐原地内)道路改良工事現場で実施しているICT(情報通信技術)活用工事の施工体験等を行いました。

◆座学◆

建設現場におけるICT(i-Construction)の取組み、当現場で採用しているICTの内容と現場の進捗状況、受発注者・建設機械メーカー・コンサルタントそれぞれの立場から仕事の面白さや苦労話などなど、以上の3点を中心にコミュニケーションを図りながら行いました。



◆体験◆

現場ではICT建機(マシンガン)による盛土工事の施工状況、ICT建機の操作方法等を学び、最終日にはICT建機を操作し法面整形の施工体験、ドローンによる現場施工状況の空撮も行いました。



この研修会を通して、参加した生徒からは「これから自分がこういう仕事をするという緊張感を持った。安全第一で、人の役に立つ構造物を造れる技術者になりたい」と嬉しい言葉をいただきました。

今回参加した生徒5名はいずれも建設関係業界への就職が決まっており、今後は、建設現場で最先端の技術を活用し、工事を管理監督する土木技術者のトップランナーとして活躍していくものと確信しています。

産地研究室に 置賜農業研究100年の記念碑が建立



農業技術普及課産地研究室は、大正9年(1920年)に山形県立農事試験場置賜分場として、南陽市宮内に創立されてから令和2年に100周年を迎えました。

創立当時は水稻、桑樹などの研究から始まりましたが、その後は農業情勢の変化に対応しながら、本県の果樹の技術開発の拠点となり、現在は置賜地域における野菜・花きの生産振興や産地化に向けた試験研究に取り組んでいます。

昨年11月12日(金)、歴代の在籍者で組織する「農業試験場置賜分場OB会」が主体となり、「置賜農業研究百年」と刻まれた100周年記念碑の建立が行われました。

これまでの先人の業績を讃えるとともに、今後の試験研究への期待とさらなる置賜地域の農業振興への思いが込められています。

■ 農業技術普及課産地研究室
園芸研究担当 電話0238-47-2115



ヘリコプターを使用したテロ行為を防止します！

昨年12月2日(木)、県が管理する米沢ヘリポート(米沢市八幡原地内)で、刃物を持った不審者がヘリポート内に侵入し、ヘリコプターを強取する事案を想定した対応訓練を実施しました。

訓練には、県、米沢市、米沢警察署、米沢消防署、指定管理者(東北警備保障株式会社)から約20名が参加し、初動対応や関係機関への通報、現場への参集、現地連絡所の設置及び運営、警察による犯人の身柄確保までを一連の流れの中で確認しました。



また、通常の火災よりも高温となる航空機火災を想定し、耐熱性防火服を着装した消火訓練も行いました。今後も空港のセキュリティ対策を徹底し、ヘリコプターを使用したテロ行為の防止に万全を期してまいります。

■ 建設総務課 建設技術調整担当 電話0238-26-6099

ライブコマースで置賜の食の魅力を全国に発信！

昨年12月11日、「全国連携MINATOマーケットTV」に出店し、米沢牛や芋煮セット、つや姫、ワイン等の置賜産農畜産物や加工品をライブコマース※によりPR販売しました。

当日は、米沢市内と東京のスタジオをオンラインで繋いで、お笑い芸人や人気YouTuberの方々に置賜の魅力や芋煮会の様子を紹介し、商品を試食・試飲していただきました。



芋煮会の様子をライブ配信

全国の視聴者からは「(芋煮が)美味しそう!」「配信なのに匂いが伝わってくる!」などのコメントが多数寄せられました。

今後も様々な手法を取り入れながら、全国に向けて置賜の食の魅力を発信していきます。

※ライブコマース…インターネットで動画配信しながら、WEB上で商品を販売する仕組み



米沢からの出演者・スタッフ一同

■置賜農業振興協議会事務局
(置賜総合支庁農業振興課内)
電話 0238-26-6051

「旬の山形おきたま伝統野菜あがやえフェア2022」を開催しました!

置賜地域の伝統野菜を気軽に味わえる「旬の山形おきたま伝統野菜あがやえフェア2022」を1月15日(土)から2月13日(日)まで開催しました。

フェア期間中、置賜地域の16の飲食店・菓子店にご協力いただき、「紅大豆」や「雪菜」、「小野川豆もやし」、「遠山かぶ」、「馬のかみしめ」、「花作大根」を洋食やスイーツなどにアレンジして提供! 普段とはひと味違う伝統野菜の魅力をたくさんの方に楽しんでいただきました。

伝統野菜は地域の歴史と食文化を伝える貴重な食材。一人でも多くの方にその価値を知っていただけるよう、今後も積極的にPRしてまいります。

■農業振興課 生産流通担当 電話0238-26-6051



上 雪菜と雪若丸のクリームリゾット
左 紅大豆豆乳プリン

おきたまコメフォーラム2022の開催

1月27日(木)、置賜産米のブランド力向上に向けた農業経営の安定化や生産技術について学ぶ「おきたまコメフォーラム2022」を開催し、オンラインを含め約100名が参加しました。

講師は、天童市の株式会社おしの農場 代表取締役 押野和幸氏で、スマート農業技術を活用した大規模水田経営について御講演を頂きました。また、農業総合研究センター食の安全環境部 横山克至部長より持続可能な米生産のための「つや姫」「雪若丸」の栽培技術について御紹介を頂きました。

参加した方々は、最新技術を取り入れた新たな農業経営のあり方や水稻の栽培技術について学び、理解を深めました。

今後も、置賜産米のブランド力向上に向けた取組みを推進していきます。



■農業技術普及課 作物担当
電話0238-57-3411

伝統野菜コラボ 減塩・ベジアップ定食

1月27日(木)、置賜総合支庁食堂「しゃくなげ」において、限定50食の定食を完売しました。事後アンケートによると、「めったに食べられない伝統野菜を味わうことができた。」「減塩でも十分満足できた。」「野菜を無理なくたっぷり食べられた。」などの感想が寄せられ、実際に食べることで理想的な野菜の量や塩分量を実感していただくことができました。

今後も“減塩” + “野菜摂取量増”で肥満や生活習慣病などを予防し、健康的な食生活を実践するための取組みを推進していきます。



メニュー

- ・ごはん
- ・小野川豆もやしのマイルドmiso soup
- ・鶏肉のハニーマスタード
- ・雪室じゃがいもツナ風味
- ・雪菜スティック デイップソースを添えて
- ・みかん

■保健企画課 健康長寿推進担当
電話0238-22-3004

冬の労災防止！～工事現場の安全パトロール～

積雪寒冷地である山形県では、凍結や積雪等による冬期特有の労災災害が多発することから、令和3年12月15日から令和4年2月15日まで「冬の労災をなくそう運動」が展開されています。

置賜総合支庁建設部が発注している工事においても、冬期の作業は特に注意を払う必要があることから、12月16日に米沢労働基準監督署、山形県建設業協会米沢支部及び県から14名が参加して、一般国道287号米沢長井道路や誕生川橋梁架設の工事現場の安全パトロールを行いました。

改善意見は他の工事現場の安全管理にも活用し、労働災害の未然防止に努めながら工事の完成を目指してまいります。



■建設総務課 建設技術調整担当 電話0238-26-6099

おきたま暮らしの魅力をお届け！オンライン移住セミナー

山形への移住や置賜での暮らしに興味のある方を対象に、やまがた移住セミナー「おきたま暮らしのススメ」を1月23日にオンラインにて開催しました。

セミナーには20代から60代の男女12組13名に参加いただき、置賜3市5町の紹介や、先輩移住者3名によるトークセッションを行い、移住の体験や置賜での暮らしの様子などについて意見を交わしました。

今後も様々な機会を通しておきたま暮らしの魅力を発信していきます。

■総務課 連携支援室 電話0238-26-6021



雪下ろし作業中の事故に注意！安全対策を万全に。



事故の状況と傾向

雪害事故(雪下ろしや除雪作業中の事故)の約7割は屋根やはしごからの転落による事故です。

年代別では、65歳以上の割合が高く、令和2年度の死者は全員が65歳以上の高齢者で安全装備もしていませんでした。

雪下ろし用安全装備品の貸出

総務課防災安全室では、命綱や、ヘルメット、墜落制止用器具の貸出を行っています。詳しくは電話でお問合せください。



■総務課 防災安全室 電話0238-26-6007

事故を防ぐポイント

○雪下ろし作業(転落注意!)

- ① 必要以上に屋根に登らない。
- ② 登る場合は、足場が滑るので、**ヘルメットと命綱を必ず着用する。**
- ③ はしごは、足元も先端もしっかり固定する。
- ④ 作業は、二人以上で。携帯電話も忘れずに持つ。



冬の省エネの取組みについて「冬の省エネ・節電にチャレンジ」

山形県では、「ゼロカーボンやまがた2050(にーぜろごーぜろ)」を宣言しています。これは、2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロにすることを目指すものです。

冬季は寒さが一段と厳しくなり、暖房器具の使用などにより、エネルギー消費量が増える時期です。毎日の生活の中で、暖房時の室温は20℃を目安にする、電気ポットを使用しない時はプラグを抜くなどの家庭での節電の取組みを始めてみませんか。

なお、この冬も昨年と同様に新型コロナウイルス感染症予防のため、適度な換気を行いながらの適切な室温管理が必要となります。暖房等の室温管理での節電を行うときは、健康に配慮し、無理のない範囲での取組みをお願いします。

身近な冬の省エネの取組みについて、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

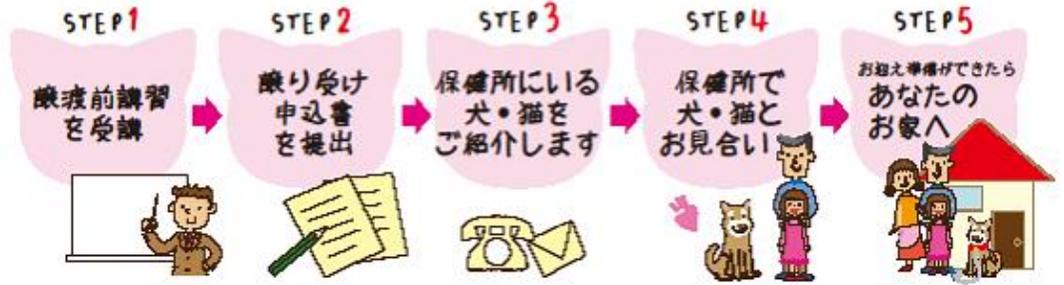


お知らせ

犬猫の譲渡前講習会の案内

置賜保健所では、保健所から犬・猫を譲り受けたい人を対象に、講習会を行っています。講習会では犬・猫を飼う時に守るべき法律事項、飼う時の心構え、迷惑にならない飼い方やしつけのポイント、注意したい病気のことなどをお話します。

犬・猫をあなたの家族に迎えるまでの5STEP!



新型コロナウイルスの感染防止のため、当面のあいだ予約制とさせていただきます。希望者は下記連絡先にお問い合わせください。

■生活衛生課 乳肉衛生管理担当 電話:0238-22-3750

道路除雪作業についてのお願い



■道路計画課 維持管理担当 電話0238-26-6080

日頃より除雪業務へのご協力ありがとうございます。除雪作業を安全・効率的に進めるために皆様のご理解・ご協力をお願いします。

○深夜・早朝の除雪にご理解をお願いします。

通学・通勤時間に間に合わせるため、除雪作業は深夜や早朝に行うことがありますのでご理解ください。

○寄せ雪処理にご協力をお願いします。

除雪後は宅地入口に多少の雪が残ってしまいます。各御家庭やご近所で協力し合い除雪を願います。

保健だより

ノロウイルスによる食中毒に注意!

ノロウイルス食中毒は一年を通じて発生していますが、特に冬に流行し、大規模な食中毒になりやすい傾向があります。下記のポイントを実践し、感染を予防しましょう。

<ノロウイルス食中毒予防のポイント>

その1 しっかり手洗い励行!

- ・薬用石けんを使った2度洗いが効果的
- ・トイレに行った後(オムツ交換後)や調理前、食材を扱った後、料理の盛付け前などは念入りに…

その2 十分な加熱

85℃以上90秒以上加熱を!

その3 調理器具等の洗浄・消毒

洗浄後、熱湯で1分以上の加熱消毒が有効!

その4 人からの感染予防

調理する人は、症状がある場合、直接食品を取扱う作業をしない!



県内でも令和2年に
大規模なノロウイルス
食中毒が発生しています!

ノロウイルスに感染したか
と思ったら、速やかに医療
機関を受診しましょう!

■生活衛生課 食品衛生担当
電話 0238-22-3740

置賜総合支庁総務企画部総務課企画調整担当 住所:米沢市金池7丁目1-50
TEL:0238-26-6100 FAX:0238-24-1402